

財務諸表に対する注記

1、重要な会計方針

(1)会計方針

「平成20年公益法人会計基準」を採用している。

(1)固定資産の減価償却の方法

定率法で減価償却を実施している。

2、特定資産の保有

名称	目的	積立限度額	積立期間及び算定根拠
周年行事引当資産	周年行事	5,000,000	増額の見込みなく10周年毎行事開催時に取り崩す予定

3、基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次の通りである。(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
周年行事引当資産	2,500,000	0	0	2,500,000
小計	2,500,000	0	0	2,500,000
合計	7,500,000	0	0	7,500,000

4、基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。(単位:円)

科目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	5,000,000	0
小計	5,000,000	0	5,000,000	0
特定資産				
周年行事引当資産	2,500,000	0	2,500,000	0
小計	2,500,000	0	2,500,000	0
合計	7,500,000	0	7,500,000	0

5、固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。(単位:円)

科目	取得価格	累計額	当期減価償却	当期末残高	償却率%	耐用年数
器具備品(プロジェクター)	174,152	130,614	21,769	21,769	0.500	5年
器具備品(ノートパソコン)	122,040	61,020	30,510	30,510	0.500	5年
電話加入権	72,800	0	0	72,800	0.000	
合計	368,992	191,634	52,279	125,079		

6、補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次の通りである。(単位:円)

名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金・補助金						
全法連助成金	全国法人会総連合	0	4,084,600	4,084,600	0	指定正味財産
その他補助金	全国法人会総連合	0	150,000	150,000	0	一般正味財産
その他補助金	県連	0	500,000	500,000		"
合計		0	4,734,600	4,734,600	0	

7、指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次の通りである。(単位:円)

内訳	金額
経常収益への振替額	
受取全法連助成金振替額	4,084,600